

●適用：中、高級日文

中國人學日語 常見病句分析 100例

- 中國人自學的最佳參考書
- 針對各項錯例
詳細解說 簡單易懂
深入淺出 增加實力

穗積晃子／著
顧海根・李強／譯



笛藤出版

中國人學日語

中國人學日語 常見病句分析 100例

中國人學日語
常見病句分析
100例

中國人學日語
常見病句分析
100例

中國人學日語

中國人學日語常見病句分析 | 〇〇例

定價280元

中華民國79年6月15日初版

版權所有

著者：穗積晃子

不准翻印

譯者：顧海根·李強

發行所：笛藤出版圖書有限公司

發行人：鍾東明

新聞局登記字號：局版台業字第2792號

地址：臺北市民生東路331巷5弄5—1號

電話：5037628・5057457

郵撥帳號：0576089—8

總經銷：農學有限公司

地址：新店市寶橋路235巷6弄6號2F

印刷廠：造極彩色印刷製版有限公司

臺北縣中和市中山路二段340巷36號

本書原書名為(中國人學日語常見病句分析100例)[科學普及出版社]

●本書經合法授權，請勿翻印●

ISBN 957-9219-07-9

●適用：中 高級日文

中國人學日語 常見病句分析 100例

- 針對各項錯例詳細解說・簡單易懂・
深入淺出・增加實力
- 中國人自學的最佳參考書

笛藤出版

內容提要

本書是穗積晃子先生為中國人學日語而編寫的。

穗積先生多年來從事教學工作，有著豐富的教學經驗。近幾年，她針對中國人學習日語時容易出現的錯誤、難點，搜集了大量的病句。在本書中對典型的病句逐句地作了詳盡的分析和深入淺出的講解，並列舉了一定數量的科技例句，以幫助讀者準確地掌握日語的用法與規律。

本書所涉及的範圍和內容都是我國日語教學中經常遇到的問題，因此，可供作日語教師的教學參考書，也可供日語專業學生和學習日語的讀者使用。

ISBN 957-9219-08-7

• 本書經合法授權，請勿翻印 •

譯 者 的 話

本書作者穗積見子先生為日本海外技術者研修中心的日語教師，一九八一年四月至一九八三年三月，應北京對外貿易學院邀請在該院分院任教。穗積見子先生教學認真負責，努力探討中國學生學習日語的規律、難點，在繁忙緊張的教學中，利用業餘時間，從近百名學生的作文中搜集了大量的病句。本書就是將其中一部分整理歸納而成的第一批成果。書名是與作者商量後決定的。

本書所涉及的範圍、內容都是我國日語教學中經常遇到的問題。作者對每個項目的說明，通俗易懂，深入淺出，其中不少見解值得我國日語教師借鑑、參考。因此，本書可供作日語教師的教學參考書；也可供日語專業學生或具有中級日語水平以上的日語學習者閱讀參考。

為了適應廣大科技日語讀者的需要，作者應出版社的要求，從日本中學的《理科》《物理》《化學》《生物》等教科書中摘引了數百句難度較大的科技例句。通過閱讀上述例句，可進一步加深對所涉項目內容的理解，擴充科技詞彙量，提高閱讀科技文章的能力。

本書由顧海根、李強合譯，曾麗卿先生校閱。

為了便於讀者從中文角度分析例句誤用原因，在經作者改正的句子後，附上譯文，如

私は御飯を食べてからきつと果物を食べることにしている。（かならず）／我飯後一定吃水果。

私ならぜひこのようにやります。（かならず）／要是我，一定這樣做。

上例中劃線部分為該句的誤用詞，如“きつと”“ぜひ”，括弧中的詞（かならず）為正確答案。

由於我們水平有限，譯文不妥之處，恐所難免，懇切希望讀者批評指正。

譯者

一九八五年十一月

作者序言

本書取材於中國大學生日語作文中出現的病句，按項目分類，並附上簡要說明，目的在於通過分析這些病句，幫助讀者準確掌握日語的用法。

一九八一年四月至一九八三年三月，我有機會在北京對外貿易學院教近百名日語專業學生的日語。在這期間內，利用每個週末從學生交來的作文中摘出病句，共收集達四千餘例。對每個病句，本應每次發還作文時，在課堂上一一加以說明。但由於課時所限，不能逐句予以講解。於是想起在學生畢業時，最好能給學生每人發一冊書面材料。本書的原稿就是為此目的而執筆的。

本書中所列舉的病句都摘自學生的作文，沒有一例是筆者為說明問題而自己編造的。在文法書中，往往列出許多符合說明文法要求的例句，但實際出現的錯誤，則有不少是難以簡單歸入文法中某一範疇的，而且也找不到現存的說明。因此，這對筆者來說，是一個難得的學習機會。

不言而喻，本書不是文法書，書中的思路與中國所廣泛採用的“學校文法”也有所不同。筆者主要是根據以往教非使用中文國家學生學日語的經驗，注重實際的說明，而不拘

泥於日語文法，但不知這個意圖能否充分體現。其次，我擔心，本書中關於動詞活用形的某些術語、助動詞的處理方法等等，也許會使熟悉“學校文法”的中國讀者造成混亂。

本書由中國科學普及出版社出版。筆者考慮到不少讀者是為閱讀科技書籍而學習日語的，因此從日本中學的《理科》《物理》《化學》《生物》等教科書中摘引了一定數量的科技例句。本書所涉及的文法等項目雖屬基礎階段，但所引例句中有些是未作加工的較長、較難的句子，目的在於幫助讀者提高閱讀科技文章的能力。

最後，謹向鼓勵我整理出版此書的北京對外貿易學院的汪大捷先生，允諾拙作部分章節在《日語學習與研究》予以發表的編輯部的各位先生，承諾翻譯拙稿的北京大學日語教研室的顧海根、李強先生，應允校閱的北京外文出版社的曾麗卿先生致以衷心的感謝。

另外，還要向為拙作聯繫出版等事宜而奔忙的全浩先生謹致謝意。

作者

一九八三年三月

目 録

譯者の話

3

作者序言

5

一、寒暄交際

〔1〕先生、いつも私達のためにご苦労さま。(ありがとうございます)

16

〔2〕先生お疲れでしょう。どうぞおすわりなさい。(見文中説明)

19

〔3〕起立、先生こんにちは。(見文中説明)

21

〔4〕先生、欲しければ、切符をあげます。(見文中説明)

23

〔5〕中国人民はあなた方を歓迎します。あなた方は中日友好のために……。 (みなさま)

26

二、副詞與副詞性詞語

〔6〕彼が近頃帰って来そうな気がする。(見文中説明)

32

〔7〕試験の成績がいいのは、普通一生けんめい勉強しているのでしょう。(不断)

37

〔8〕オスカー賞に入賞した映画がきつとよいとは言えない。(かならず)

40

〔9〕父の好物なら、どんなに高くてもぜひ買ってあげた。(かならず)

42

〔10〕これだけ読んだのにどうしてまだ暗誦できません。(…できないのだろう)

44

- 〔11〕彼はさすがに大金持で、ややもするとぜいたくな招宴を開きます。(しばしば) 48
- 〔12〕それはただ百年前のことだった。(たった) 50
- 〔13〕お母さんはちょっと出かけるから、よく留守番していなさい。(ちゃんと) 52
- 〔14〕遅刻した学生は一分毎位にいちいち入って来た。(ひとりひとり) 57
- 〔15〕先生、手術なさったそうですが、やはり元氣そうで何よりです。(相変らず) 60
- 〔16〕約束の時間になっても来ないので、ようやく腹が立ってきた。(とうとう、ついに) 65
- 〔17〕私はずっと彼女のような立派な人になりたいのです。(見文中説明) 68
- 〔18〕学校へ行く途中、ふと雨が降り出した。(急に、突然) 71
- 〔19〕油断したはずみに交通事故を起こしてしまった。(——たとたんに) 74
- 〔20〕貿易問題がこじれた以上、外相の訪米は撤回された。(見文中説明) 77
- 三、若干常用詞**
- 〔21〕先生は熱心でたのしい人です。(見文中説明) 84
- 〔22〕背が高まったように見えますが、実はやせたんです。(見文中説明) 89
- 〔23〕彼女は危険に遇っても冷静に構えている。全く男らしい。(のようだ) 95
- 〔24〕久しぶりにお便りしないで失礼致しました。(見文中説明) 98
- 〔25〕何の仕事でも暇な時にやろうとするとできない。(どんな仕事) 100

〔26〕私の文章も彼の水準まで来れば、どんなにいいだろう。(行けば) 103

〔27〕私たちはこれからますます母を慕って来るだろう。(慕って行く) 107

〔28〕映画を見ていたうちに、ふと友達のことを思い出した。(見ているうちに) 115

〔29〕抽象画は初めてだったので、その意味を知らなかった。(わからなかった) 119

〔30〕そんなことは冬冬ちゃんに対して朝飯前だ。(にとって) 122

〔31〕忘れておいた冬冬ちゃんが現れた。(忘れていた) 127

〔32〕天気がこう寒くしてくると、まもなく氷が張るでしょう。(寒くなって) 133

〔33〕現在、人人は色んな考えに囲まれて思想が混乱になってくる。(混乱して) 136

〔34〕今、英語で話すなんて、私にはやりかねることだ。(見文中説明) 140

〔35〕ダンスがはやっているといっても、ほんの一部の人が好きだ。(見文中説明) 144

〔36〕さすがの級長さんも、いつも黙ってひとりで教室を片付けている。(さすがに級長さんだけあって) 147

四、指示代名詞

〔37〕誰もいなくなつてから、またトンボのお墓を見た。あのお墓は小さくてちょっと見ただけ

ではわからない。(その、この) 154

〔38〕川端康成の小説を読んでよく考えてみると、その小説は何かを隠しているようです。(この) 158

五、形式名詞

- 〔39〕他人がのろのろ仕事をしていることをみると、我慢できない。(の) 170
- 〔40〕私を最も感心させたのは、東京都民が新しい東京をたてたのです。(こと) 175
- 〔41〕でかけようとするところへ、電話がかかってきた。(ーとしたところへ) 177
- 〔42〕何度も調べたところであらなかつた。(ところが) 183
- 〔43〕昨日説明したものは理解できませんでしたか。(こと) 189
- 〔44〕私達の学校は八時十分前にベルが鳴るものです。(鳴ります) 192
- 〔45〕今年の夏休みはたびたび映画を見に行ったものです。(行きました) 194
- 〔46〕友達の悪いなんか、言わないべきです。(言うべきではありません、言わないものです) 196
- 〔47〕子供にやらせることは、おとなもやるはずだ。(べき) 200
- 〔48〕美しい女性は男性に愛されないわけにはいかない。(ーはずがない) 204

六、助詞

- 〔49〕女の人が人の前にあくびをするなんて……。 (で) 218
- 〔50〕猫はテーブルの下でじっとすわっていた。(に) 222
- 〔51〕焼け跡で新しい都市、東京が造られた。(に) 224
- 〔52〕紳士のような顔をしてデパートで歩き回っている。(を) 226

〔53〕台北の町に走っている自転車は潮流のようだ。(を) 229

〔54〕他方では反対派にもつき合っている。(と) 232

〔55〕我が国は今まで世界の交流が少ないせいか……。 (との) 236

〔56〕残念ながら一度でさえ食べたことがない。(一度も) 240

〔57〕もう長年働いたのに、給料は万円だけです。(だけしかありません) 243

〔58〕女性が強くなってきたて、夫を命令する妻も現れた。(に) 247

〔59〕先生の質問を答えられる学生は二人といない。(に) 248

〔60〕後輩の中に数人留学している。(で) 251

七、ハ和方

〔61〕科学者の誰はあの時一切の困難を克服する勇氣を持てたか……。 (が) 256

〔62〕あの男の度胸は全くない。(はーが) 259

〔63〕村の西にダムがある。ダムの土手が雄大で威厳をみせている。(は) 263

〔64〕彼は私達に与えた影響は確かに大きい。(が) 266

〔65〕大会はまさに始まろうとした時、彼はやっと到着した。(が) 268

〔66〕先生の質問の意味がわかりますが、日本語で説明ができません。(見文中説明) 271

〔67〕バスが急停車したので窓からみると、自転車に乗った人は倒れていた。(が) 276

八、接續助詞

- 〔68〕今なら、彼女にたのんでことわらないだろう。(たのんだら) 280
- 〔69〕あの本はおもしろくなくて、読んでみるまでもありません。(おもしろくないから) 285
- 〔70〕今年の夏、華中には大水害があったくせに、華北平原は干魃だった。(のに) 289
- 〔71〕土地は広いながら、人口は少いです。(広いのに) 292
- 〔72〕京都では、さくらの花が咲くにつけて天氣が暖かくなる。(につれて) 296
- 〔73〕御飯も食べなくて、お酒だけ飲んでいる。(食べないで) 299

九、條件的表達方式

- 〔74〕夏旅行したら、日本よりハワイへ行こう。(するなら) 304
- 〔75〕あした試験が終わると、映画を見に行くつもりだ。(終わったら) 305
- 〔76〕漫才を聞くと笑えるだけ、日本語が上達したのです。(聞いて) 307

十、可能的表達方式

- 〔77〕これを見れば、はっきりわかることができるだろう。(わかる) 316
- 〔78〕一度タバコが癖になると、なかなかやめません。(見文中説明) 319

十一、使役的表達方式

- 〔79〕緊張してすわっていた私に、その看護婦はやさしく薬を飲んでくれた。(飲ませて) 324

〔80〕母は勤め先が遠いので、私はいつも手伝いをさせます。(手伝いをさせられます) 330

〔81〕政府は教育を普及し、その水準を向上しています。(普及させ、向上させて) 333

十二、意志的表達方式

〔82〕それを思い出すとさっそくやってみよう。(みようと思う) 338

〔83〕この次はもっとくわしく見学するつもりだと、帰り道考えていた。(見学しようと) 342

〔84〕試験が終わったら、三日間ずっと寝ると思っていたが、試験が終わった今はなかなか

眠れない。(見文中説明)

〔85〕新製品は余り質が良くないと言って、買いたくない人もいる。(買いたがらない) 347

十三、時

〔86〕彼は以前金持ちらしい。(金持ちだったらしい) 352

〔87〕公園を散歩する時、大切な手紙を落としてしまった。(散歩した) 353

十四、體

〔88〕雨が強くなってきたから、家に帰れない人が、今頃学校で焦るでしょう。(焦っている) 358

〔89〕その天梯を登りつめると、永遠に生きているのだそうです。(生きる) 361

〔90〕空気が乾燥するせいかな、のどが痛い。(乾燥している) 362

〔91〕彼は太るばかりに、いつも笑われる。(太っている) 365

〔92〕映画から帰っている時、ふと忘れものに気がついた。(帰る)

367

〔93〕三年間日本語を習いましたが、まだ日本料理を食べません。(見文中説明)

371

十五、授受關係

〔94〕おじさんは大きな実をもぎ取って私に食べさせてあげました。(見文中説明)

380

〔95〕彼は無口だったが、弱虫の私をいつもかばった。(かばってくれた)

384

〔96〕父は「ちょっと宿題を見せなさい。」と言った。私は仕方なく算数のノートを手渡してあ

げた。(手渡した)

385

〔97〕ドアを開けたとたん、何かが僕にとびついてくれたので、びっくりして…。(とびついた)

387

十六、敬謙語用法

〔98〕うれしいことに父は来週出張からお帰りになります。(帰ります)

390

〔99〕私は友達の家へお訪ねに行くつもりです。(行く)

399

〔100〕先生、日本のことを聞かせましょう。(聞かせて下さい)

405

十七、文體

〔101〕青年よ、がんばってね。(見文中説明)

414

〔102〕今日の当番は誰ですか。——李さんなんです。(です)

437

参考文献

445